

農業農村工学会農業農村整備政策研究部会 第12回研究会のお知らせ

「農業農村整備における農福連携の可能性」

農業農村整備政策研究部会では、下記の通り、第12回研究会を開催します。農福連携は農業と福祉が連携し、障害者や高齢者等の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組です。現在、農業分野においては、年々高齢化している農業現場での貴重な働き手の確保となる可能性もあり、個々の取組が地域の農業、日本の農業・国土を支える力になることが期待されています。

そこで病院や施設の方と連携してリハビリでの農作業体験に取り組まれている東京大学の安永円理子准教授に、「農場で作って食べて考える医福食農～農作業を活用したリハビリテーション～」と題して、実際の現場における取組の紹介や、今後の農福連携の取組についてお話していただきますので、奮って御参加いただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 2020年11月30日(月) 15:00～17:00
2. 開催方法 Webexでのオンライン開催
3. 次第

部会長挨拶 飯田俊彰教授(岩手大学)	15:00～15:05
講演「農場で作って食べて考える医福食農 ～農作業を活用したリハビリテーション～」 安永円理子准教授(東京大学)	15:05～16:05
質疑応答と討議	16:05～17:00
4. 参加申込み  
農業農村工学会 HP(研究部会 農業農村整備政策研究部会をクリック)で部会員登録(無料)した上、下記の部会事務局まで出席の申込を11月26日(木)までにご連絡ください。  
参加希望の方には、後ほど招待 URL を送付いたします。  
なお、本講演は技術者継続プログラム(CPD)2単位を申請しています。
5. 事務局(問合せ及び参加申込み)  
参加申込み及び不明な点がございましたら、担当の草、皆川、岩田(以下の連絡先)までご連絡下さい。  
TEL: 03-3591-5798 E-Mail: seisaku-bukai@jsidre.or.jp